



柿
安

2025年4月期 決算説明会資料

2025年6月16日
株式会社 柿安本店

1. 2025年4月期 連結業績



〔通期〕

(単位:百万円)

	2025年 4月期実績	(対売上比)	前年比 増減 (前年差異)	修正予想比 増減 (差異)
売上高	36,104	—	Δ2.6% (Δ947)	Δ0.3% (Δ95)
(売上原価)	16,525	45.7%	Δ3.1% (Δ523)	—
(販管費)	18,079	50.1%	+1.5% (+275)	—
営業利益	1,500	4.2%	Δ31.8% (Δ700)	Δ16.6% (Δ300)
経常利益	1,538	4.3%	Δ31.1% (Δ695)	Δ14.5% (Δ261)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	701	1.9%	Δ50.0% (Δ699)	Δ36.3% (Δ399)

◆ 四半期業績推移



(単位：百万円)

	2025年4月期 第1四半期会計期間		2025年4月期 第2四半期会計期間		2025年4月期 上期		2025年4月期 第3四半期会計期間		2025年4月期 第4四半期会計期間		2025年4月期 下期		2025年4月期 通期	
		前年 差異		前年 差異		前年 差異		前年 差異		前年 差異		前年 差異		前年 差異
精肉	3,221		3,084		6,305		4,442		3,061		7,503		13,809	
惣菜	3,144		3,048		6,193		3,632		2,991		6,623		12,817	
和菓子	1,442		1,492		2,935		1,851		1,847		3,699		6,634	
レスト	336		334		671		374		299		673		1,345	
食品	473		225		698		629		166		795		1,494	
売上高	8,619	△358 (△4.0%)	8,189	△237 (△2.8%)	16,808	△595 (△3.4%)	10,929	△287 (△2.6%)	8,365	△64 (△0.8%)	19,295	△352 (△1.8%)	36,104	△947 (△2.6%)
精肉	114		108		222		490		64		555		777	
惣菜	277		215		492		518		160		679		1,172	
和菓子	20		3		24		161		203		365		389	
レスト	8		7		15		28		△45		△16		△1	
食品	67		△9		57		122		△36		85		143	
調整額	△236		△232		△469		△231		△279		△511		△980	
営業利益	251	△101	91	△166	343	△267	1,089	△134	67	△298	1,157	△432	1,500	△700
経常利益	266	△93	95	△172	361	△265	1,105	△128	71	△301	1,176	△429	1,538	△695

◆ 2025年4月期 セグメント概要



〔通期〕

(単位:百万円)

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2025年 4月期	2024年 4月期	前年比 増減 (%)	前年 差異	2025年 4月期	2024年 4月期	前年比 増減 (%)	前年 差異
精肉事業	13,809	14,146	△2.4%	△336	777	1,222	△36.4%	△445
惣菜事業	12,817	13,206	△2.9%	△389	1,172	1,189	△1.5%	△17
和菓子事業	6,634	6,588	+0.7%	+46	389	453	△14.2%	△64
レストラン事業	1,345	1,492	△9.9%	△147	△1	61	—	△63
食品事業	1,494	1,618	△7.6%	△123	143	179	△20.3%	△36
(調整額)	3	—	—	+3	△980	△906	—	△73
合計	36,104	37,052	△2.6%	△947	1,500	2,200	△31.8%	△700

◆ 対前年 利益減 $\Delta 700$ 百万円 理由



- ① 既存店(増益)
- ② 出店/改装/退店による影響($\Delta 318$ 百万円)
⇒内、設備投資による償却費増($\Delta 100$ 百万円)
- ③ 工場関連($\Delta 147$ 百万円)
- ④ 間接部門($\Delta 153$ 百万円)
- ⑤ 原材料の高騰($\Delta 121$ 百万円)
- ⑥ その他($\Delta 25$ 百万円)

2. 2026年4月期 業績予想



(単位:百万円)

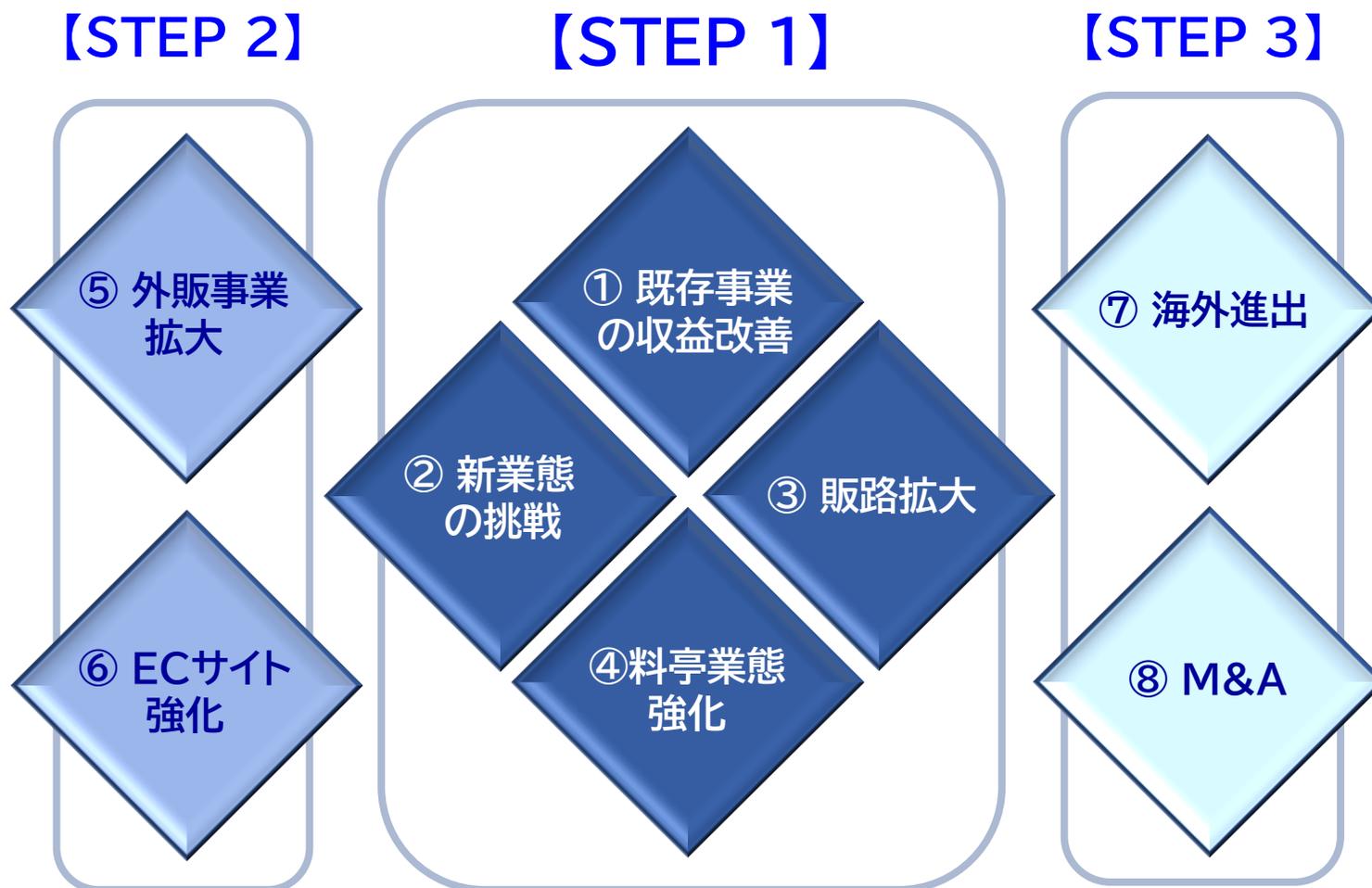
	2026年 4月期予想	(対売上比)	前年 差異	前年比 増減
売上高	36,400	-	+295	+0.8%
(売上原価)	16,600	45.6%	+75	+0.5%
(販管費)	18,300	50.3%	+220	+1.2%
営業利益	1,500	4.1%	0	-
経常利益	1,550	4.3%	+11	+0.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	850	2.3%	+148	+21.2%

◆ 出退店及び改装



	2025年4月期実績				2026年4月期計画			
	出店	退店	改装	期末 店舗数	出店	退店	改装	期末 店舗数
精肉事業	2	1	2	40	1	1	1	40
惣菜事業	3	1	7	92	1	3	2	90
和菓子事業	5	8	3	180	3	1	3	182
レストラン事業	-	1	4	16	-	2	-	14
食品事業	-	-	-	9	-	-	-	9
合計	10	11	16	337	5	7	6	335

－ 成長に向けた8つの戦略 －



3.今後の取り組みについて



【 STEP 1 】

① 既存事業の収益改善

通期：既存店売上99%、利益は増益

⇒ (1) 精肉既存店の収益改善 (2) 原価高騰対策

② 新業態の挑戦

下期に、従来の和菓子業態に惣菜業態(米飯・揚げ物)を
取り入れた新しい業態に改装出店

⇒ 『複合型』を活かした収益体制の確立 及び 展開

3.今後の取り組みについて



③ 販路拡大

⇒ 大手コンビニエンスストアと協業
2月に『恵方巻』、今夏『米飯』を予定

④ 料亭業態強化

⇒ 桑名料亭本店に続き、
東京銀座店を4月全面改装

3.今後の取り組みについて

【 STEP 2、STEP 3 】

- ⑤ 外販事業拡大
⇒ 冷凍惣菜食品等の販路拡大

- ⑥ ECサイト強化
⇒ 予約サイト(精肉・惣菜)の強化

- ⑦ 海外進出
⇒ 台湾の五つ星ホテルでポップアップショップ開催

- ⑧ M&A

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。